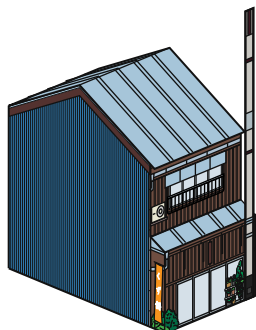


寒天 近松

S ≒ 1/300



- ◆ 竣工年 | 不明
- ◆ 所在地 | 蛸殻町2丁目
- ◆ 業種・用途 | 寒天製造所

蛸殻町2丁目は水天宮のすぐ裏手に、銭湯でもないのに煙突を立てた立派な切り妻屋根の木造2階家がある。寒天の製造卸（近松）の寒天は、薪を使い、銅釜で天草を丁寧（ていねい）に時間をかけ煮出して造るもので、赤く光る銅釜は使いこまれて120年は経つのではないかという。震災にも耐えた店の梁、柱は黒光りし、薪をくべる音、天草を煮出した液を掻き混ぜると匂いたつ汐の香りが、静けさのなかに漂う。東京の真ん中にこんな時間の流れがあったのかと、あらためて蛸殻町の懐の深さを感じ入った。

輪郭線を切りとり、「のりしろ」の番号順に組み立ててください。

山折り
谷折り

